

2020年11月8日(日)

関東学生アメリカンフットボール連盟広報誌

INTERCEPT



発行部 一般社団法人関東学生アメリカンフットボール連盟
編集部 関東学生アメリカンフットボール連盟 広報
監修 関根恒

〒182-0032
東京都調布市西町 376-3 味の素スタジアム内

〈TODAY'S GAME〉

第1試合 9:45K. O. 専修大学—一橋大学
第2試合 12:15K. O. 横浜国立大学—青山学院大学
第3試合 14:45K. O. 慶應義塾大学—駒澤大学



【横浜国立大学】『百錬成鋼』

《第2節のみどころ》

勝負すべきところで決めきれず、あと少しのところまで勝利を逃した前節。しかし、課題や目標とすべき姿は明確になった。あとはひたすら鍛錬し、必ずや勝利を収める。

《主将から一言》

4年 OL#74 飯島 大貴(日本大学習志野)…前節は引き分けという悔しい結果に終わりましたが、次節こそは自分たちらしい思い切りの良いプレーで勝利を掴みます。

《注目選手》

4年 QB#8 鈴木 健太(静岡県立掛川西)…寡黙な努力家QB。パスもランもバランス良くこなし、オフェンスの中心としてプレーを作る。

【青山学院大学】『圧倒圧倒』

《第2節のみどころ》

昨年度敗れた横国大との1年ぶりの対戦。強力なバック陣の突破力を武器としたオフェンス、前試合で2セーフティーをとった破壊力抜群のDLを主軸とする強固なディフェンス、チーム全体で連携した完成度の高いキッキング、ODK全てにおいて相手を圧倒し続け、昨年度の雪辱を晴らす。

《主将から一言》

4年LB#54 芹澤 励(川越東)…試合の最初から最後まで青学大らしいフットボールをやり続けます。

《注目選手》

4年DL#98 尾崎 友哉(桐蔭学園)…昨年度も多数のサックを量産、前試合においても1セーフティーを記録したチームトップのパワーを誇るDL。気迫あふれるプレーに注目。

【慶應義塾大学】『真価』

《第2節のみどころ》

今年の駒澤大戦は、このチームの真価を問われる試合となるだろう。駒澤大はピックプレーを生み出す力のあるパス、力強いランの両方を兼ね備えている。中でも今季主将を務めるOL市川司韻は高校時代日本一の主将となり、日本代表も経験した今季最強の相手だ。ディフェンスが彼らを圧倒しその強さを示す姿に期待したい。

《主将からの一言》

4年 LB#4 寺岡 衆(東京都立西)…自分たちがやるべきことを全力でやりきり、最初のプレーから最後のプレーまで圧倒できるよう全力で戦います。応援の程、よろしく願いいたします。

《注目選手》

3年 DL#9 佐藤理貴(慶應義塾)…高校時代、市川司韻率いる佼成学園に破れ日本一の夢を絶たれた経験を持つ彼が、この試合でトイメンの市川司韻を圧倒しチームに勝利を導く姿を皆が待ち望んでいる。

【駒澤大学】『入魂』

《第2節のみどころ》

初戦にて無事に勝利を収めたことでチームの士気が上がり日々の練習に励んでいます。一人一人が最大限のパワーを発揮すべく1プレー1プレーを大切に戦い抜きます。

《主将からの一言》

4年OL#66市川 司韻(佼成学園)…初戦は勝ちましたものの、課題が多く残る試合となりました。今節慶應大は名実共にトップクラスのチームですので、自分達が出来る最高の準備をし、最高の試合をして勝利を掴みたいと思います。ご支援の程宜しくお願い致します。

《注目選手》

4年 RB#26佐々木 大樹(駒大高)…持ち前のスピードとタックルに屈しないタフさでランプレー、またリターナーとしても皆様を魅了するプレーを発揮します。



HALF TIME

『例年と異なる運営』

BIG8 が第2節を迎えます。例年であれば、まだまだ序盤ですが、リーグを分割した『特別なシーズン』では、リーグ戦3試合中の2試合目という、また違った重みを持つ一戦となります。各チームの奮闘を期待します。試合の運営も例年とは大きく異なります。「安全最優先で、1試合でも多く公式戦を成立させる」ことを連盟の基本姿勢とし、新型コロナウイルス感染症への対策として、さまざまな取り組みを行っています。試合会場に入る全員に検温と消毒を実施し、通常当日試合のないチームにお願いする「当番校」も、人数を減らした上で、その日試合を行うチームだけで行っています。「無観客試合」は、その最たるものといえます。プロスポーツや東京六大学野球などが観客を入れたり、その数を増やしたりしている中、ファンの皆さまに申し訳なく、もどかしい思いもありますが、アマチュアの学生競技団体として、できる限りのことはやっていきたいと考えています。(HS)

1部リーグ星取表11月7日現在

	法政大	中央大	東京大	日本大	勝点	勝-負
法政大学	-		34○0	34●44	3	1-1
中央大学		-	7●10	15●31	0	0-2
東京大学	0●34	10○7	-		3	1-1
日本大学	44○34	31○15		-	6	2-0

	早稲田	明治大	立教大	桜美林	勝点	勝-負
早稲田大学	-		中止	9○6	3	1-0
明治大学		-	21○13	7●17	3	1-1
立教大学	中止	13●21	-		0	0-1
桜美林大学	6●9	17○7		-	3	1-1

	慶應大	神奈川	駒澤大	国士館	勝点	勝-負
慶應義塾大学	-			27○16	3	1-0
神奈川大学		-	7●16	3●12	0	0-2
駒澤大学		16○7	-		3	1-0
国士館大学	16●27	12○3		-	3	1-1

	日体大	横国大	明学大	青学大	勝点	勝-負
日本体育大学	-		21○14	29○21	6	2-0
横浜国立大学		-	10△10		1	0-0-1
明治学院大学	14●21	10△10	-		1	0-1-1
青山学院大学	21●29			-	0	0-1

NEXT GAME

11月14日(土)

9:45K. O.

成蹊大学-帝京大学

12:15K. O.

東京大学-日本大学

14:45K. O.

立教大学-桜美林大学

17:15K. O.

東京学芸大学-筑波大学